2026年12月期 3Q

決 算 説 明 資 料

INTERMESTIC

Zoff　メガネスーパー EYE CARE STATION　メガネスーパー コンタクト

2026年11月10日

2026年12月期 3Q累計 連結業績

- 当社グループの3Q累計は、VH[1]の連結により大幅な増収となり、連結営業利益も増益
- Zoffは天候不順によりサングラスで苦戦したものの、累計ベースでは計画通りの着地。VHの上振れにより、連結営業利益は計画超過

単位：百万円	2025/12期 3Q累計		2026/12期 3Q累計 計画		2026/12期 3Q累計 実績				コメント
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	前年同期比	計画比	
売上高	38,325	100.0%	64,852	100.0%	65,343	100.0%	+70.5%	+0.8%	VHの連結により前年同期比で大幅増収
売上総利益	29,412	76.7%	45,815	70.6%	46,126	70.6%	+56.8%	+0.7%	粗利率の低いCL[3]を扱うVHの連結により、粗利率は前年同期比で低下も、計画水準で着地
販売管理費	23,191	60.5%	39,446	60.8%	39,051	59.8%	+68.4%	▲1.0%	詳細次頁
営業利益	6,221	16.2%	6,368	9.8%	7,074	10.8%	+13.7%	+11.1%	主に売上高の増加に伴い増益
経常利益	6,233	16.3%	6,042	9.3%	6,775	10.4%	+8.7%	+12.1%	
親会社株主に帰属する当期純利益	4,248	11.1%	4,057	6.3%	4,190	6.4%	▲1.3%	+3.3%	期中の税効果会計の影響により、一時的に実効税率が上昇。期末に繰越欠損金の影響により低減予定
EBITDA[2]	7,029	18.3%	9,020	13.9%	9,562	14.6%	+36.0%	+6.0%	

注1：VH=ビジョナリーホールディングス
注2：EBITDA=営業利益+減価償却費+敷金償却費+のれん償却費+その他償却費
注3：CL=コンタクトレンズ

2026年12月期 3Q累計 連結業績 販売管理費

- 販管費はVH連結により前年同期比で増加も、TV CMの期ずれ等により計画内で推移

単位：百万円	2025/12期 3Q累計		2026/12期 3Q累計 計画		2026/12期 3Q累計 実績				コメント
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	前年同期比	計画比	
販売管理費	23,191	60.5%	39,446	60.8%	39,051	59.8%	+68.4%	▲1.0%	おおむね計画内で推移
人件費	10,151	26.5%	17,239	26.6%	17,283	26.5%	+70.3%	+0.3%	人員コントロールを徹底し、ベースの人件費は抑制も、決算賞与の期中引当を計上したことで計画比超過（詳細後掲）
店舗賃借料	5,325	13.9%	7,701	11.9%	7,788	11.9%	+46.3%	+1.1%	売上比では計画同等
広告宣伝費	1,653	4.3%	2,935	4.5%	2,682	4.1%	+62.2%	▲8.6%	TV CMの期ずれにより計画比マイナス
減価償却費	752	2.0%	1,486	2.3%	1,767	2.7%	+135.1%	+18.9%	PPA[1]に伴う無形資産償却により計画超過 ※PPA起因の減価償却費：3.8億円
のれん償却費	-	-	1,067	1.6%	625	1.0%	-	▲41.4%	上記理由で計画比マイナス
その他[2]	5,307	13.8%	9,015	13.9%	8,903	13.6%	+67.7%	▲1.2%	

注1：PPA=VH買収に伴う取得原価配分
注2：表示科目以外はその他に記載

2026年12月期 3Q累計 Zoff事業 業績

- Zoff事業の3Q累計は前年同期比で増収も、賞与引当の影響で減益着地
- 記録的な天候不順により3Qはサングラス売上が大幅に下振れ。その中でも有料レンズ販売の好調と価格改定が補い、売上・利益は計画通りの着地

単位：百万円	2025/12期 3Q累計		2026/12期 3Q累計 計画		2026/12期 3Q累計 実績				コメント
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	前年同期比	計画比	
売上高	38,325	100.0%	42,689	100.0%	42,710	100.0%	+11.4%	+0.0%	サングラス売上が下振れも、有料レンズ販売の好調と価格改定が下支え
売上総利益	29,412	76.7%	32,747	76.7%	32,730	76.6%	+11.3%	▲0.1%	セール実施も、有料レンズ購買率の上昇等により計画並み
販売管理費	23,191	60.5%	26,910	63.0%	26,827	62.8%	+15.7%	▲0.3%	決算賞与の期中引当を実施したものの、TV CMの期ずれにより計画比マイナス
営業利益	6,221	16.2%	5,836	13.7%	5,903	13.8%	▲5.1%	+1.1%	

2026年12月期 3Q累計 VH事業 業績

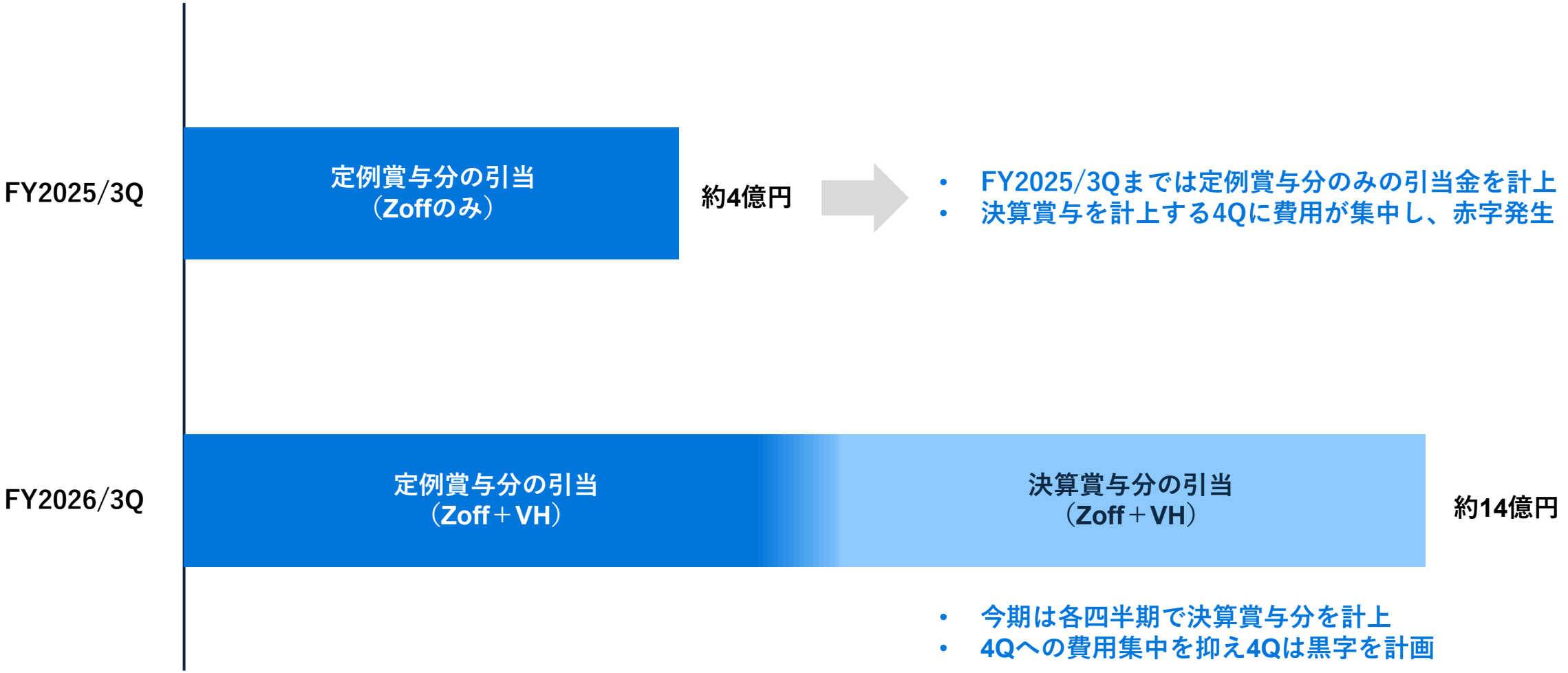
- VH事業の3Q累計は、メガネの高付加価値化とCL定期便の積上げにより増収
- 販管費の効率的な運用も進み、売上・利益ともに計画を上回って着地

単位：百万円	2025/12期 3Q累計[1]		2026/12期 3Q累計 計画		2026/12期 3Q累計 実績				コメント
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	前年同期比	計画比	
売上高	-	-	22,162	100.0%	22,643	100.0%	-	+2.2%	高付加価値商品の販売とCL定期便の積上げにより計画超過
売上総利益	-	-	13,067	59.0%	13,398	59.2%	-	+2.5%	CLの価格改定等が奏功し計画超過
販売管理費	-	-	11,565	52.2%	11,395	50.3%	-	▲1.5%	人件費・販促費の効率的な運用により計画比抑制も売上は計画超過
営業利益	-	-	1,501	6.8%	2,002	8.8%	-	+33.4%	粗利増と販管費の効率化により計画を大きく超過

注1：2025/12期は変則決算期かつ損益計算書連結前なので記載はない

賞与計上の考え方と4Qの利益水準

- 今期は決算賞与を期中から引当計上し、3Qまでに一定額を織込済み
- 4Qへの費用集中を抑え4Qは黒字を計画



注1：記載金額は各3Q末の貸借対照表上の賞与引当金残高
注2：図はイメージ